

# 今、下北沢に 何が起きているのか？

- ・ 補助54号線計画
- ・ 区画街路10号線計画

突然だけど、あなたは下北沢という街にどんなイメージを抱いているだろうか？サブカル、アングラ、ポップ…いろいろな言葉が浮かんでくるんじゃないかと思う。東京にあって独特な雰囲気を持つ街であることは確かだ。しかし、今の下北沢のドコに“アングラさ”を見出すことができるだろうか？サブカルなんて言葉自体、すでに死語である。そんなものは、少なくとも今の下北沢にはないのだ。

昔のことはよく知らないけれど、話を聞く限りでは、下北沢はもっと楽しい街だったみたいだ。いろんな人たちが集まって、それぞれ好き勝手なことをしていた。ろくに金もない人たちが思い思いにつくった店があった。その背景には、ほとんど電車でしか通えない、という交通の不便さが関係していたのではないか。下北沢はいわば、閉じられた場所にだけ存在し得たコミュニケーションのようなものだったのだ。

しかし、街のアイデンティティを維持するのはなかなか難しい。街がメジャーになる代償として、街はオリジナリティを失っていく。下北沢も例外ではない。地価が都心の一等地なみに上がった。大型チェーンが続々と参入した。そしてこの大型道路計画である。

近い将来、下北沢に大きな道路が通されるかもしれないということをご存知だろうか？東京都と世田谷区が、下北沢駅北口方面をぶち抜く補助54号線、さらに小田急線を地下化し、その上に区画街路10号線を通す計画をしているのだ。下北沢に幅26mの道路、バス・タクシーのロータリーなんて、想像もつかないでしょ？

様々な意見がある。「下北に大きい道路なんていらない！」と言う人もいれば、「便利になって何が悪い」と言う人もいる。反対運動をしている大きな組織もある。

ヨソ者の僕が何か意見する権利なんてない。しかしあなたはどう思いますか？下北沢が、どこにでもある小綺麗な街になっていくことを。